

第31回北前船フォーラム in パリ

2022年10月17日～10月20日

10月17日(月) 10:00～ バトームーシュにて



船着き場の敷地で、秋田竿燈まつり、ナマハゲの実演、酒田市の相馬楼の芸妓・舞妓さん、秋田・大館生まれの4才の秋田犬も参加して、記念撮影が行われました。私も、右端の2列目近辺に写っています。



10:45～

クルーズ船を貸し切り、第31回北前船寄港地フォーラム in パリの開会式を開催。
乗船時、東京芸大等出身でパリの大学院で学ぶ学生達が弦楽四重奏で迎えてくれました。



開会式で、次のような祝辞を述べさせていただきました。

第31回 北前船寄港地フォーラム in パリ 開会式 挨拶

15年前、第1回北前船寄港地フォーラム in 酒田以来、フォーラムに参加してきた一員として、一言御挨拶申し上げます。

北前船寄港地フォーラムは、作家の石川 好(よしみ)先生が、北前船の寄港地だった地域の交流を目指して提唱した「北前船コリドール構想」が出発点です。

当初、このフォーラムが15年も続き、3月に開催されたフォーラム in 秋田まで30回も開催されるとは誰も予想していなかったと思います。

4年前には、中国・大連で日本から約800名が参加し、初の海外でのフォーラムが実施されました。そして、第31回のフォーラムがここパリで開催される事になりました。

これまでの開催自治体の関係者の皆様の御努力がここに実を結んだものと思います。

5年前に日本の文化庁が認定する「日本遺産」に「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～ 北前船寄港地・船主集落」のタイトルでフォーラムを開催してきた酒田市以下11の自治体が登録されました。以降、登録自治体が追加され、今年の7月、備前市が49番目の自治体として登録されるに至りました。

今回、初めて参加された方も大勢いらっしゃると思いますが、是非今後共、一緒にフォーラムを盛り上げて頂ければ幸いです。

今回のフォーラム in パリ開催にあたっては、特に株式会社アップフロントグループ・山崎直樹会長、株式会社木下グループ・木下直哉社長、株式会社奥井海生堂・奥井隆社長、菊乃井・村田吉弘社長に御尽力を頂きました。心より感謝申し上げます。

フォーラムの無事故・大成功を心よりお祈り申し上げます。

アトラクションでは、酒田舞妓さんの演舞披露や、大阪から参加された松本さんのシャンソン披露がありました。



15:00～

佐竹秋田県知事を始めとする自治体関係者と共に、パリ副市長を表敬訪問しました。



116:00～ 於 プティ・バレ

JNTO主催「地方誘客セミナー」と意見交換会中庭で各地の名産が展示されると共に、敦賀のおぼろ昆布の実演がなされました。



10月18日(火) 9:00～ ルーブル美術館・講堂
 一般社団法人地域連携研究所 企業会員制度発起人会発足式

10:45～13:30
 第31回北前船寄港地フォーラム in パリ

式次第

第31回北前船寄港地フォーラム in パリ 式次第	
テーマ: 「日本の食文化を世界に」	
日時: 2023年10月18日(火) 10:15～12:00	
会場: ルーブル美術館 オーディオトリウム (講堂)	
コングレ	
1. 開会挨拶	新田 健一郎
一般社団法人北前船文化交流機構 理事長	新田 健一郎
北前船日本農業産地協議会/秋田市長	穂 穂 志
一般社団法人北前船文化交流機構 名誉会長	新田 嘉一
南メッセージ代表 株式会社平田牧場 取締役	田 畑 道子 様
2. 祝辞	佐竹 敏久 様
秋田県知事	佐竹 敏久 様
鹿児島県知事	荒田 昌一 様
株式会社木下グループ 代表取締役社長兼 グループCEO	木下 直樹 様
3. 記念オブジェのご紹介	土 屋 貴 様
株式会社SGC 代表取締役会長	土 屋 貴 様
パネリスト	
4. 京都料理人/日本料理アカデミー参加者ご紹介並びにご挨拶	村田 吉弘 様
NPO 法人日本料理アカデミー 理事長/料理家乃井主人	村田 吉弘 様
5. 記念スピーチ	奥井 隆 様
株式会社奥井海生堂 代表取締役社長	奥井 隆 様
テーマ「日本の食文化を世界に発信」	
中絶	
6. スピーチ～新たなインパウンドの展開～	星野 光樹 様
国土交通省 観光庁 国際観光部長	星野 光樹 様
全日本空輸株式会社 代表取締役社長	井上 慎一 様
日本航空株式会社 代表取締役社長	清水 新一郎 様
7. 自治体発表～全国自治体より「観光・文化」の発信～	
◆第1グループ	
①秋田市 ②男鹿市 ③南田市 ④鶴岡市 ⑤新潟市 ⑥長岡市	
◆第2グループ	
①加賀市 ②松島市 ③志賀町 ④秋賀市 ⑤横濱市	
◆第3グループ	
①大野市 ②伊野市 ③鹿児島市 ④秋田フランス館	
8. 総括	高橋 弘行 様
東日本旅客鉄道株式会社 常務執行役員	高橋 弘行 様
西日本旅客鉄道株式会社 理事兼東北部長	飯島 純 様
9. 次期開催予定地紹介	玉 城 アニエー 様
(1) 沖縄(2023年2月3日) 沖縄県知事	玉 城 アニエー 様
(2) 岡山(2023年9月) 岡山商工会議所 会頭	松田 久 様
(3) 新潟(2024年夏) サンエス電気通信株式会社 代表取締役	宮田 高 様



新田嘉一名誉会長の御挨拶を代読する娘さんと酒田市相馬楼の芸妓・舞妓さん



記念スピーチ (株)奥井海生堂 代表取締役社長 奥井隆様



NPO 法人「日本料理アカデミー」理事長村田吉弘様の御挨拶と参加者の紹介



14:00～ 日本文化会館
備前市・大館市 主催セミナー見学

10月19日(水) 7:00～
バスでストラスブールへ向け出発 鉄道で約2時間でストラスブールに向かう予定が鉄道ストでバス移動に変更

14:00 ストラスブール到着
ジョセフィーヌの館にて、アルザス・欧州日本学研究所(C E E J A)主催の歓迎レセプション



カトリーヌ・トロットマン
アルザス欧州日本学研究所所長



浜田健一郎 北前船交流拡大機構理事長

佐竹秋田県知事、穂積秋田市長が急遽欠席となったため、訪問団を代表して挨拶

C E E J A主催 歓迎レセプション 場所 ジョセフィーヌの館

〈日本側を代表して挨拶〉

カトリーヌ・トロットマン、アルザス・欧州日本学研究所所長、お目にかかれて大変光栄です。また、この様な盛大な歓迎レセプションを開催して頂き感謝申し上げます。所長は、仏政府の文化・通信大臣、ストラスブール市長等、重要な政治的立場を経験されていると伺っております。そのような方と意見交換の場を持てる事を嬉しく思います。私自身も、昨年10月まで、衆議院議員を8期25年つとめました。

その間、貴国を8度訪問し、特に原子力政策・司法制度・地方自治制度等について、多くの事を学ばせて頂き、大変勉強になりました。

今回は、この後開催される日仏自治体首長交流会に参加する為、日本から数多くの首長・議会関係者が出席させて頂いております。

交流会における意見交換は、日本側参加者にとって様々な気づきを与えると共に、今後の自治体間交流に向けての大きな一歩を踏み出す機会となるものと確信しております。

先程、浜田健一郎 一般社団法人・北前船交流拡大機構理事長の御挨拶の中で、日本の諺「小さく産んで大きく育てる」の御紹介がありました。

私共が、今回パリで開催した北前船寄港地フォーラム in パリは、15年前の第1回フォーラム in 酒田から数えて31回目となります。

正に、小さく産んだものが、大きく育ったと言えます。

日仏自治体首長交流会も、今回をスタートとし、大きく育って交流会が継続・発展する事を期待します。トロットマン所長は、来週日本を訪問の予定と伺っております。日本で再びお目にかかれる事を御期待申し上げて、御挨拶とさせていただきます。

18:00 ストラスブール市主催歓迎レセプション

ストラスブール大聖堂



ストラスブール市庁舎



ストラスブール市長

19:30~

アルザス県長主催夕食会へ 秋田県知事に代わり出席

10月20日(木)

10:00 ワイナリー見学



11:00 リクヴィールの街並を散策

ライン川沿いの町で、しばしばドイツの占領下になったりした為、第2次世界大戦でも、被災せず中世の建物が数多く残っていました。



14:00 コルマル市長表敬

市長の挨拶の中で、台湾を擁護すべきとの発言があった為、懇談の際、8期25年衆議院議員をつとめ、台湾にも45回訪問していると伝えたところ、市長も仏の下院議員を3期つとめ、台湾にも3回訪問したと返事があり、大変盛り上がりました。



15:45～ TGVにてパリへ (約2時間の旅)